マイナス・ヒーロー

落合由佳作　講談社

バドミントンのシャトルは、白い弾丸だ。高く澄んだ打球音が響いて、水鳥の羽根が風を切り裂く。

凪人は、いつも自分の上に君臨する兄に勝ちたかった。その兄に、予想できないプレーで勝ったのは、ほわんとした笑顔の女の子、羽野海。そのとき凪人は、ヒーローって本当にいるんだって思った。

中学で再会した羽野は、実力はあるのに万年二位。ある日羽野は、バドミントンをやめた凪人に、アドバイザーになってと頼んできた。やっぱり羽野は予想がつかない！